

茨中・茨高の良いところはユニークな人が多いところ

M. M.

福島大学 人間発達文化学類 スポーツ健康科学コース 進学
笠間市立 笠間小学校 卒業

茨中・茨高での授業はわかりやすく、興味をそそるものが多かったと思います。特に中学生の頃の理科の実験は教科書だけではわからないことを自分の目で見れて、印象に残るものが多かったです。高校生になってからは内容も難しくなり、授業だけではわからないところや自分で問題を解いてわからないところが出てきたのですが、先生に聞きにいくとわかるまで丁寧に教えてくださり、わからない所は解決するようになりました。課外授業には英検の対策ができるものもあり、とても充実していました。また、進路に悩んだ時は先生方が相談にのってくださり、2次試験で体育実技をやると決めた時にも、それぞれの種目の先生がわかりやすく、熱心に教えてくださりました。試験では、やってきたことをやれば大丈夫と思って臨むことができました。

茨中・茨高で過ごした6年間は、授業以外にも充実したものだったと思います。部活動は中高一緒に活動しているため、先輩後輩から良い刺激を受け、練習に励むことができました。同級生とも最後まで支え合いながら目標に向かって頑張れました。また、コロナ禍ではありましたが、高3の時には高校野球の応援でチアリーダーとして参加させていただき、貴重な経験もできました。文化祭では高入生と仲良くなることもでき、クラスメイトと協力して出し物を作るのはとても楽しかったです！

茨中・茨高の良いところはユニークな人が多いことだと思います。私の周りには、留学を経験して広い視野を持っている友達、将来医療に携わる人になるために日々努力する友達、運動がすごくできる友達、みんなが知らない専門的なことまで知ってる友達、お菓子作りが得意な友達…本当に色々な人がいて、自分の興味のあることを活かし、将来に繋げようと頑張っていました。そんな友達と話すのは自分の知らないことを知れて楽しく、他愛もない話も沢山して6年間楽しく過ごせました。

大学ではスポーツを理論の面からも深く学び、留学など様々なことに取り組み視野を広げていきたいです。将来は関わってくださった人への感謝の気持ちを忘れず、それまでの経験や教えをもとに与えられる側から与える側になれるように頑張りたいです。